

11月22日 動物園は子どもが楽しむ場所？ 大人も楽しむためのシンポジウム開催！

子どもたちが動物を見て楽しむだけでなく、希少動物の保護や生態調査、自然環境教育など側面にある役割を通じ、大人も楽しめる動物園の姿を知ってもらうことを目的として「～大人も知りたい～動物園の楽しみ方教えます」と題したシンポジウムを開催し、多くの方に参加いただきました。シンポジウムでは、獣医の目線から見る動物の特徴に関する講演や、東海大学院生が新二ホール舎で行った調査を例にした研究発表を行いました。また、日本屈指の規模を誇る「よこはま動物園ズーラシア」園長と熊本市動植物園の園長が、動物園の存在意義や将来像など、動物園をどう考えるかの対談を行いました。今後も、子どもも大人も楽しめる動物園を目指していきますので、ご来園ください。



(動植物園 ☎096-368-4416)

11月27日 水道創設90周年！ 「熊本市水道の森」を開設しました

水道事業は、大正13年に給水を開始し、今年で90周年を迎えました。動植物園のホッキョクグマ「マルル」を記念キャラクターとして、水道週間のマンホールデザインコンテストを皮切りに、健軍水源地一般開放、簡易型ミスト装置設置事業、熊本城秋のお城まつりでの啓発イベントなどを行ってきました。



そしてこの度、九州森林管理局と「法人の森林」契約を締結し、阿蘇山西麓の国有林内に「熊本市水道の森」を開設することとなりました。これは、本市水道水源のすべてを賄っている地下水を守り、次世代へ繋いでいくため、地下水かん養林の保全に取り組むものです。この森林を活用し、市民の皆さんに健全な水環境の重要性についての普及啓発に取り組みながら、安全でおいしい水道水の安定供給に努めていきます。

(上下水道局経営企画課 ☎096-381-4330)

11月29日 世界エイズデーにあわせて「レッドリボンファッションショー」を行いました！

12月1日の世界エイズデーにあわせて、エイズ啓発街頭キャンペーン「大切なヒトとHIVを語ろう」をゆめタウンはませんで実施しました。学生を中心とした市民ボランティアグループ「Safe LOVE Kumamoto」と本市の協働で、ファッションショー形式の啓発や、市民へのインタビュー記事と印象的な写真をまとめて作製したパネルの展示などを行いました。



ファッションショーでは、学生らがエイズのシンボル「レッドリボン」をあしらった衣装を着て、「感染がわかるのは検査だけ」「感染しても治療して生きていける」などと書かれたボードを持ち、エイズが身近な問題であることを観客にアピールしました。

(感染症対策課 ☎096-364-3189)

市民医療講演会 無料

「熊本市の最先端の生命科学研究と優れた医療技術～心疾患・脳血管疾患の研究や治療～」

心疾患・脳血管疾患をテーマとして開催します。

日時 1月24日(土) 午後2時から2時間程度 対象 どなたでも 定員 400人  
場所 熊本市医師会 医師会館2階 講堂 申込み 1月22日までに電話(☎096-334-1500)かインターネット(higomaru-call.jp)でひごまるコールへ  
(中央区本荘3丁目3-3)

内容

	講演	講師
【第I部】 最先端の生命科学研究	「循環器領域における医学と工学・薬学との連携～医工連携・医薬連携～」	掃本 誠治さん (熊本大学医学部附属病院 循環器内科 准教授)
【第II部】 熊本市の優れた医療技術	「病院前救急医療ネットワーク構築に向けた、多対多対応型モバイルテレメディシンシステムの開発」	高橋 毅さん (国立病院機構熊本医療センター 副院長)
	「大動脈瘤に対する最新のステントグラフト治療」	鈴木 龍介さん (熊本赤十字病院 心臓血管外科部長)
	「脳血管障害に対する最新の血管内手術」	大森 雄樹さん (熊本中央病院 脳神経外科部長)
	「新しい心臓弁膜症治療『経カテーテル大動脈弁植え込み術(TAVI)』」	中尾 浩一さん (済生会熊本病院 副院長兼循環器内科部長)

詳しくは、医療政策課(☎096-364-3186)へ。

市政だより12月号 市営バスの運行ダイヤの訂正について

市政だより12月号の5ページに掲載しております。市営バスの年末年始の運行ダイヤについて、12月29日、30日、1月2日、3日の表示に誤りがありました。訂正してお詫言申し上げます。なお、市電の運行ダイヤに変更はありません。

	29日(月)	30日(火)	31日(水)	1日(木)	2日(金)	3日(土)
市営バス	誤 日祝ダイヤ	特別ダイヤ(バス停に掲示します)	日祝ダイヤ	土曜ダイヤ	日祝ダイヤ	土曜ダイヤ
	正 土曜ダイヤ	日祝ダイヤ	特別ダイヤ(バス停に掲示します)	日祝ダイヤ		

市営バスの運行ダイヤに関するお問い合わせは、自動車課小峯営業所(☎096-365-1866)へ。

ごみ出し日をお知らせするアプリができました

「カレンダーを見ないとごみ出し日がわからない」「つい出しそびれてしまう」といった方に大変便利なアプリです。スマートフォンを利用する方であれば無料でダウンロードでき、誰でも簡単に利用できます。



お住まいの地域を設定すると翌日(または当日)に出せるごみの種類を自動でお知らせします。ほかにも、画面に出てくるごみ袋を時間内にしぼって遊ぶゲーム「しぼんなっせ」もあります。

ごみ出しルールを守り、ごみの減量・ごみステーションの美化にご協力をお願いします。※このアプリは平成27年3月末までの期間限定です。※サイトアクセス時にはパケット通信料がかかります。

[アンドロイド端末用]

[iPhone用]



(ごみ減量推進課 ☎096-328-2365)

広島市豪雨災害に対する義援金について(ご報告)

本市では、昨年8月に広島市で発生した豪雨災害による被災者の方々に支援するため、9月から11月まで義援金を募集しました。その結果、市民の皆さんから総額553,402円の義援金をお寄せいただきました。

お寄せいただいた義援金は、広島市を通じて、被災者の方々に届けられます。

皆さんからのあたたかいご支援に対し、厚くお礼申し上げます。

(健康福祉政策課 ☎096-328-2340)



作: 桜田幸子